

I 三原市の現況等

■ 三原市の位置

本市は、中国地方の中心部、広島県の中央東部に位置しており、面積は471.51km²です。竹原市、東広島市、世羅町、尾道市に接しており、新幹線の停車駅であるJR三原駅からJR広島駅までは約30分で連絡されています。

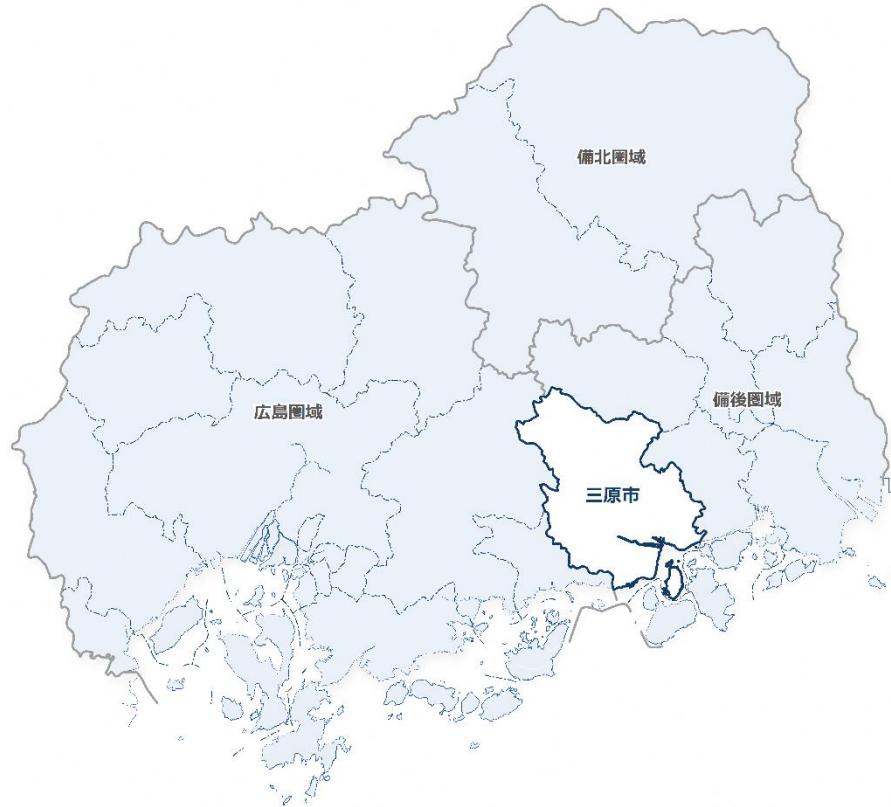


図 位置図

■ 自然条件

気候は、温暖・多照少雨といった瀬戸内海式気候に属し、年平均気温は南部で15~16度、北部で12~13度、年間降水量は南部で約1,200mm、北部で約1,300mmとなっています。

地形は、大峰山系により区分される南部と北部とでは様相が異なっており、南部には沼田川流域の平野に加えて、瀬戸内海と山地に囲まれた帯状の平野が広がり、北部には、世羅台地の一部をなす丘陵状の平地が広がっています。



写真 沼田川河口付近の市街地



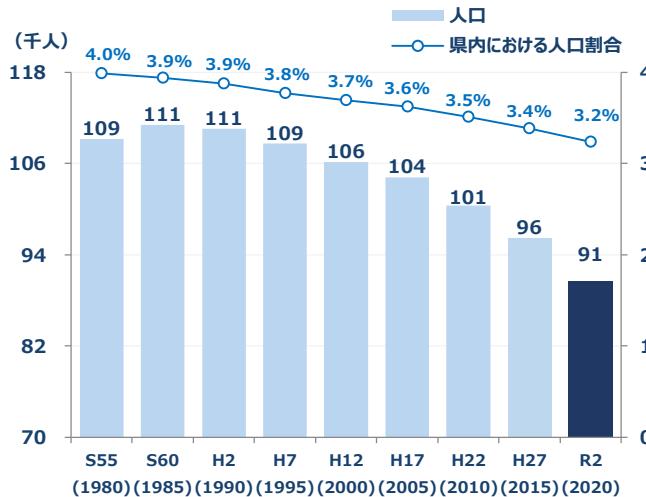
写真 北部の田園風景

I 三原市の現況等

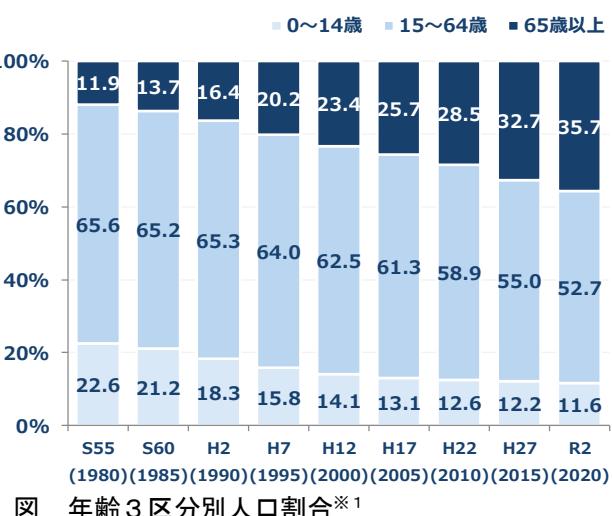
■ 人口

本市の人口は、昭和60(1985)年をピークに継続的に減少しており、今後も減少傾向が続くと考えられます。また、広島県内における人口割合についても、昭和55(1980)年より継続的に減少しています。

本市の65歳以上人口は、昭和55(1980)年から継続的に増加しており、高齢化率(65歳以上人口の割合)は35.7%で広島県平均の29.6%を大きく上回っています。



資料：国勢調査

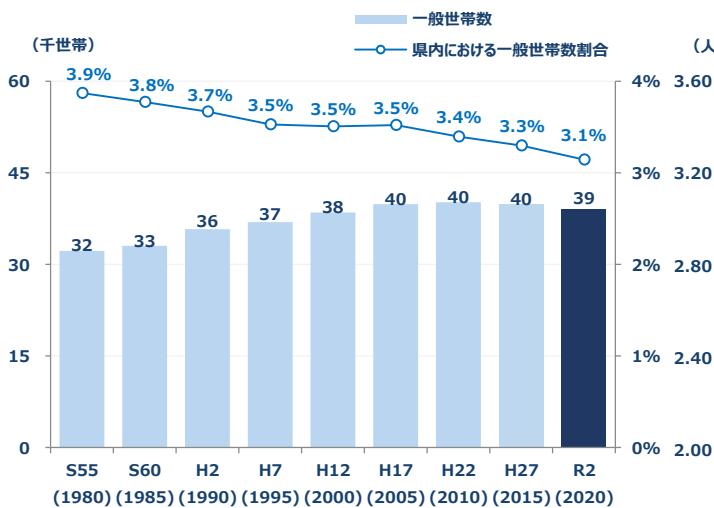


資料：国勢調査

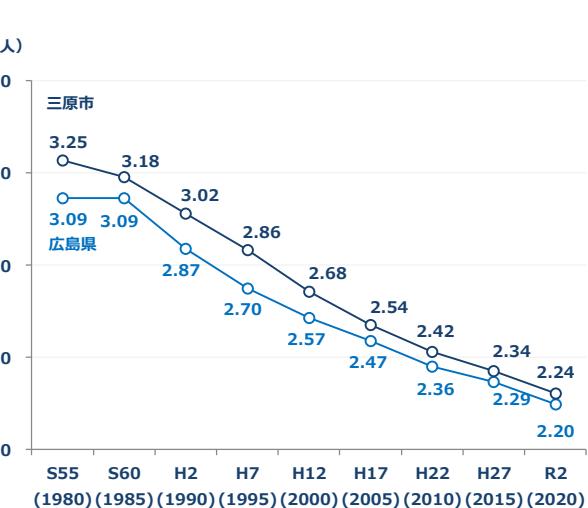
※1：年齢3区分別人口割合は年齢不詳人口を除き算出

■ 一般世帯数

本市の一般世帯数は、昭和55(1980)年以降増加傾向にあるものの、世帯人員数は減少しており、平成7(1995)年以降、3人を下回っています。核家族化や単身世帯の増加によるものと推測されます。なお、世帯人員数は、広島県平均を継続的に上回っています。



資料：国勢調査



資料：国勢調査

I 三原市の現況等

■ 産業別就業者数

本市の就業者数は減少傾向にあり、令和2(2020)年では、41,111人となっています。構成比率をみると、第1次産業が5.4%、第2次産業が30.7%、第3次産業が63.9%であり、第1次産業、第2次産業が減少する一方、第3次産業が増加傾向にあります。

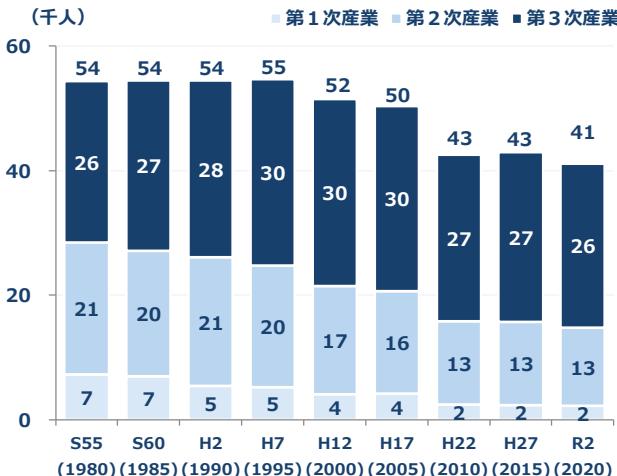


図 産業別就業者数の状況

資料：国勢調査

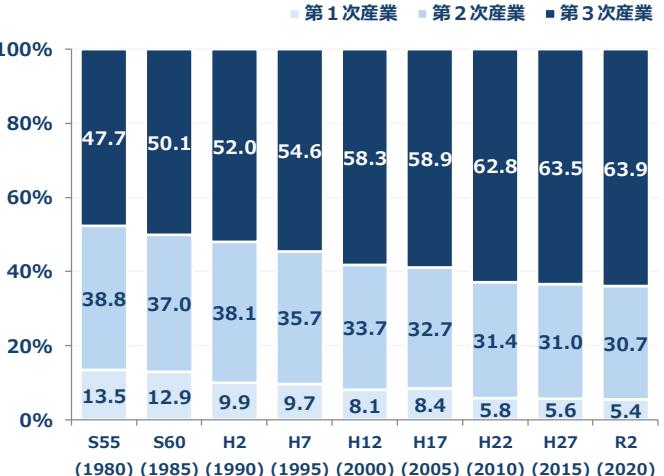


図 産業別就業者数の状況（割合）

資料：国勢調査

■ 工業

本市の工業の状況をみると、事業所数、従業者数は、緩やかに減少しており、製造品出荷額等は、増加傾向にありましたが、平成22(2010)年以降、減少傾向に転じています。令和3年(2021)年の事業所数は188事業所、従業者数は7,847人、製造品出荷額等は約3,040億円となっています。

県内シェアをみると、従業者数、製造品出荷額等は減少傾向にあり、事業所数は微増傾向にあります。令和3年(2021)年の事業所数県内シェアは約3.9%、従業者数県内シェアは約3.8%、製造品出荷額等県内シェアは約3.4%となっています。

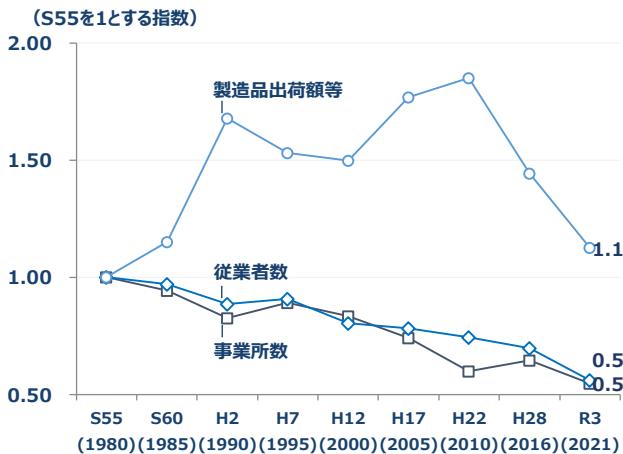


図 工業の状況

資料：工業統計調査、経済センサス (H28・R3)

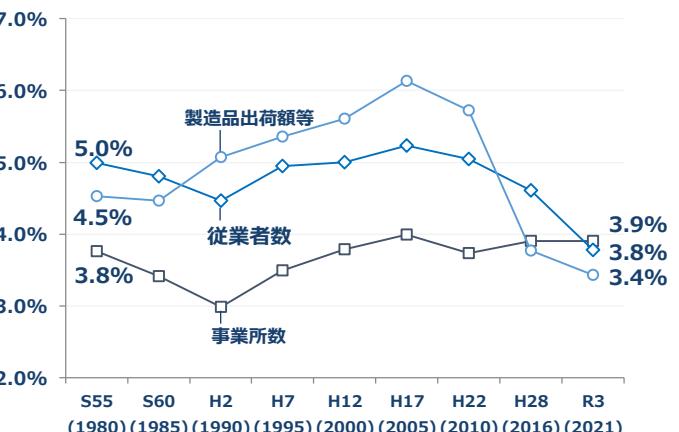


図 工業の県内シェアの状況

資料：工業統計調査、経済センサス (H28・R3)

I 三原市の現況等

■ 商業

平成15年度広島県商圈調査報告書によると、本市は旧三原市を中心として竹原市、旧世羅町、旧本郷町、旧久井町、旧大和町、旧拆戸田町からなる独立型商圈を形成しています。

事業所数、年間商品販売額はいずれも県内シェアとともに減少傾向にあり、従業者数は近年増加傾向にあるものの、県内シェアは減少傾向が続いています。令和3（2021）年現在、事業所数674事業所、従業者数4,825人、年間商品販売額82,541百万円となっています。

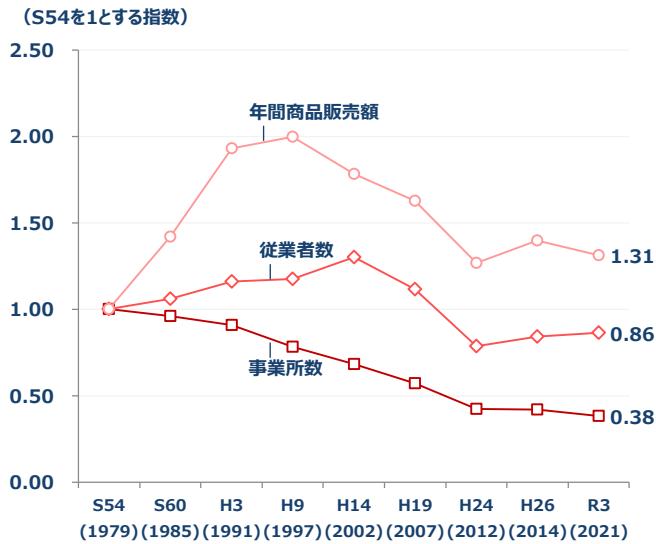


図 商業の状況（指標）

資料：商業統計調査、経済センサス（R3）

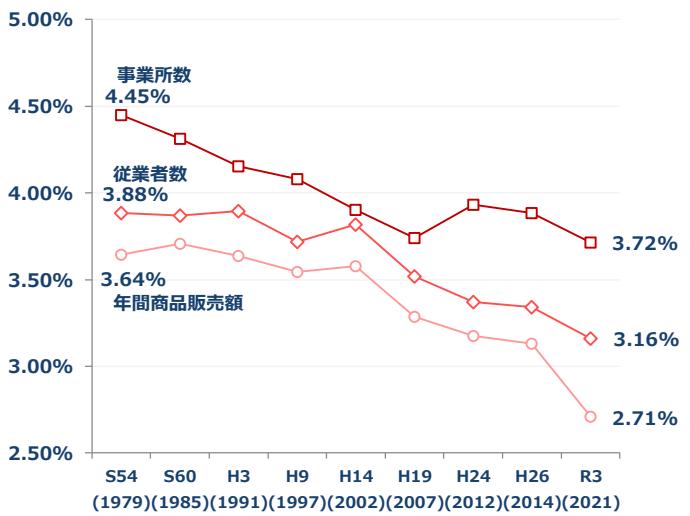


図 商業の県内シェアの状況

資料：商業統計調査、経済センサス（R3）



写真 三原西部工業団地



写真 商店街

I 三原市の現況等

■ 農業

農家戸数は減少傾向であり、令和2(2020)年現在、3,238戸となっていますが、戸当たり経営耕地面積は令和2(2020)年を除いて近年増加傾向にあり、令和2(2020)年現在、約0.83haとなっています。

経営耕地面積を耕地種類別にみると、田・畑・樹園地のいずれも減少傾向にあり、令和2(2020)年では、田は2,435ha、畑は148ha、樹園地は105haとなっています。

久井町、大和町、八幡町や沼田東町、沼田西町は、基盤整備された優良な農地が広がっています。

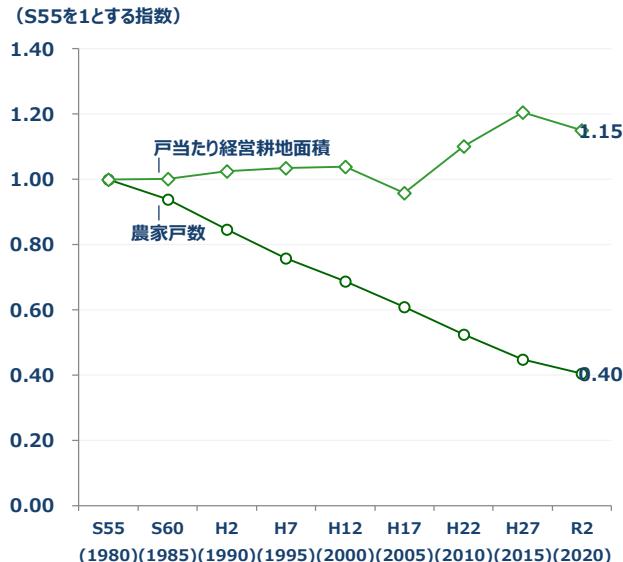


図 農家戸数と戸当たり経営耕地面積の状況（指数）
資料：農林業センサス

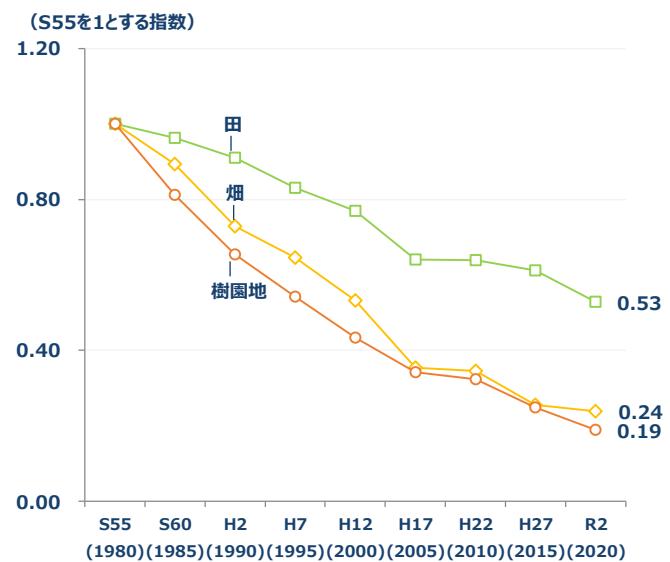


図 種類別の経営耕地面積の状況（指数）
資料：農林業センサス

I 三原市の現況等

■三原市長期総合計画基本構想（令和7年3月）

2 施策の体系

